

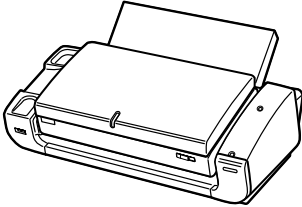
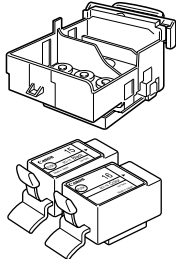
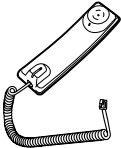
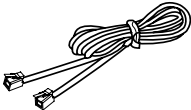
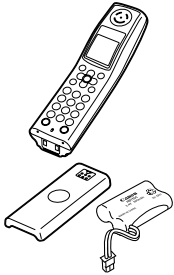
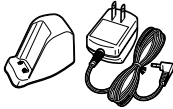
## かんたん取付ガイド

### 必ずお読みください

はじめて本機を使う人やすぐに使いたい人は、必ずこのガイドに沿って準備してください。

# 1 箱の中の品物を確認する

すべてのものがそろっているか、確認してください。

<input type="checkbox"/> 親機..... 1 台 	<input type="checkbox"/> プリントヘッド..... 1 個 (銀色の包装に入っています) <input type="checkbox"/> ブラックインク (BCI-15 Black)..... 1 個 <input type="checkbox"/> カラーインク (BCI-16 Color)..... 1 個 
<input type="checkbox"/> 受話器 ..... 1 台 	<input type="checkbox"/> 電話機コード ..... 1 本 
<input type="checkbox"/> コードレス子機 ..... 1 台 <input type="checkbox"/> バッテリーカバー ..... 1 個 <input type="checkbox"/> 子機用バッテリー ..... 1 個 ※ CF-PL95W では 2 台 (個) 	<input type="checkbox"/> 子機充電台 ..... 1 台 <input type="checkbox"/> AC アダプタ ..... 1 個 ※ CF-PL95W では 2 台 (個) 
<input type="checkbox"/> 『安全にお使いいただくために』 ..... 1 冊 <input checked="" type="checkbox"/> 『かんたん取付ガイド』 (本書) ..... 1 冊 <input type="checkbox"/> 『ユーザーズガイド』 ..... 1 冊 <input type="checkbox"/> 『ダイレクトプリントガイド』 ..... 1 冊 <input type="checkbox"/> 保証書 ..... 1 部	<input type="checkbox"/> 記録用紙 (A4 普通紙) ..... 5 枚 <input type="checkbox"/> アンケートはがき ..... 1 枚 <input type="checkbox"/> 各種サービス関連資料 ..... 1 式 <input type="checkbox"/> 宛先ラベルシート ..... 1 枚 <input type="checkbox"/> L判フォト用紙 ..... 3 枚 (スーパーフォトペーパー SP-101 L)

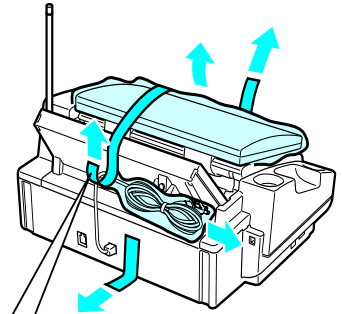
# 2 梱包材を取り除く

輸送用の梱包材、オレンジ色のテープ、カバーをすべて取り除きます。

## 1 梱包材とテープを取り外す

梱包材とテープの数、位置は変更になる場合がありますので、ご注意ください。

## 2 ディスプレイやアンテナ、および電源コードにかぶせてあるカバーを取り除く



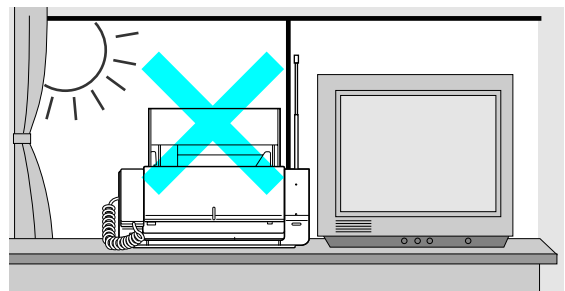
このテープは必ず後ろから取り除いてください。

# 3 親機の置き場所を決める

- 電源コンセントと電話線コンセントの近くに置きます。
- 丈夫で平らな場所に置きます。
- 原稿および記録用紙が出てきますので、前を空けてください。
- 原稿や記録用紙をセットするときに用紙カバーを開けられるように、本体の後ろを空けてください。

### お願い

- ・ ラジオやテレビ、こたつ、その他家電製品のそばなど、磁気を帯びている場所から 2m 以内には設置しないでください。雑音や受信障害の原因となります。
- ・ 暑すぎる (32.5℃以上) 場所や寒すぎる (10℃以下) 場所には設置しないでください。
- ・ 直射日光の当たる場所には設置しないでください。



# 4 親機を接続する

- ⚠注意**
- ・接続は必ず手順にしたがって行ってください。
  - ・別売りのターミナルボックス（『ユーザーズガイド』「ドアホンを接続する」94ページ）を接続しないときは、必ず付属の電話機コード（2芯）をお使いください。4芯コードや6芯コードを接続すると故障の原因となります。

## 1 電話機コードを接続する

電話機コードの一方を親機の「回線」モジュラージャックに差し込み、もう一方をご家庭用の電話線コンセントにいずれも「カチッ」と音がするまで差し込みます。コンセントの形状が違う場合は、『ユーザーズガイド』「電話線コンセントのタイプについて」（15ページ）をご覧ください。

## 2 受話器コードを接続し、受話器は受話器台に置く

受話器コードを親機に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

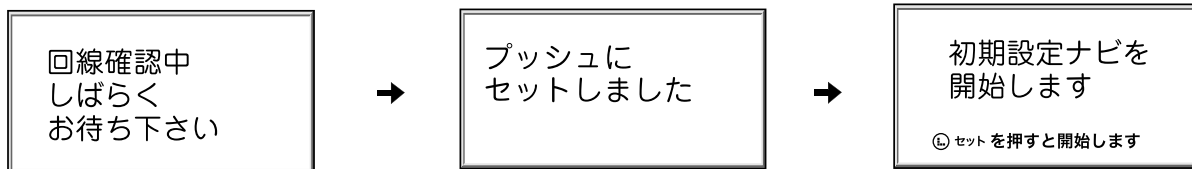
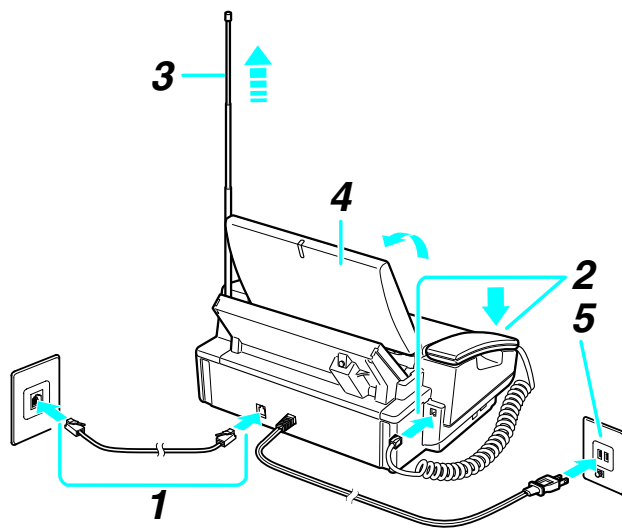
## 3 アンテナを立てて伸ばす



アンテナには、電源コードや電話機コードを巻きつけしないでください。雑音が入ったり、通話ができなくなることがあります。

## 4 ディスプレイを開ける

## 5 電源プラグを接続する

電源プラグを接続すると、「しばらくお待ち下さい」と表示されたあと、電話回線（「プッシュホン回線」または「ダイヤル回線」）の自動識別が始まり、下のように表示されます。自動識別終了後、「初期設定ナビを開始します」と表示されますので、本書の4ページに進んで初期設定を行ってください。



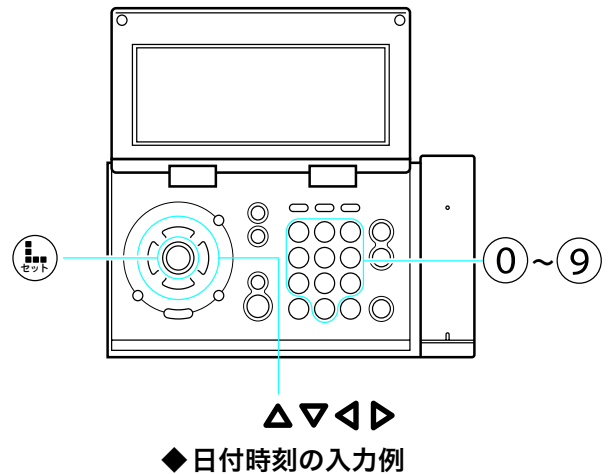
- お願い**
- ・電話回線の自動認識がうまくいかなかった場合、「デモモード起動 店頭販売用デモモードを起動しますか？」の画面が表示されることがあります。この画面が表示されたら、10分以内に「いいえ」を選択してを押してください。音楽が流れたり、画面が切り替わったりする場合（デモモード）は、 → ① → ⑧を順に押してデモモードを終了してください。

# 5 ナビにしたがって初期設定をする

お買い上げ後、はじめて電源を入れると、自動的に初期設定ナビの画面が表示されます。画面表示にしたがって親機の設定をしてください。

## 1 日付と時刻を設定する

- ① 「初期設定ナビを開始します (設定) を押すと開始します」と表示されたら、(設定) を押す
- ② 「セットボタンを押して時刻設定して下さい」と表示されたら (設定) を押す  
「日付時刻入力」の画面が表示されます。
- ③ (0) ~ (9) を押して日付と時刻を入力する  
入力を修正するには、◀/▶で修正したい数字にカーソルを合わせ、入力し直します。
- ④ (設定) を押す



	● 日付時刻入力	①時刻設定例
	2005年04月01日 15:08	時刻は24時間方式で入力します(例) 2005年07月01日 07:30 2005年12月31日 18:45
◀▶	カーソル移動	(設定) セット→決定

時刻は24時間単位で入力します。午後3時8分のときは、ダイヤルボタンで「1508」と入力します。

## 2 電話回線の種別を確認する





- ① 「回線種別を選択してください」と表示されたら、ご使用の回線を確認し、間違いがなければ (設定) を押す  
回線種別は自動識別されています。  
回線種別が間違っていたら、▲/▼で正しい回線種別を選択し、(設定) を押してください。

**△注意** ・本機には回線を自動識別する機能が備わっていますが、IP電話をお使いの場合などはこの機能が有効に働きません。この場合は必ず手動で回線の種別を設定して、117へ接続可能かどうか確認してください。117への接続ができない場合は0120(フリーダイヤル)、110、119などへの通話もできないことがあります。なお117への料金はお客様のご負担になります。


## 3 ナンバー・ディスプレイの契約状態を選択する

- ① 「契約状態を選択してください」と表示されたら、▲/▼で「1 契約している」「2 契約していない」のいずれかを選択し、(設定) を押す  
NTTが提供するナンバー・ディスプレイをご契約になった方は、工事完了通知後、必ず「1 契約している」を選択してください。

## 4 あなたの電話番号を入力する

- ① 「電話番号を入力することができます」と表示されるので、「1 電話番号を入力します」を選択し、を押す  
電話番号入力画面が表示されます。  
「2 後で入力します」を選択したときは、手順5へ進んでください。
- ② ～を押して電話番号を入力し、を押す

## 5 あなたの名前を入力する




- ① 「名前を入力することができます」と表示されるので、「1 名前を入力します」を選択し、を押す  
名前入力画面が表示されます。  
「2 後で入力します」を選択したときは、手順6へ進んでください。
- ② タッチパネルを使って名前を入力し、「確定」をタッチする

文字の入力のしかたについては、『ユーザーズガイド』「文字入力について」(27ページ)をご覧ください。



◆ 名前の入力例

文字入力	かな	カナ	英字	数字	記号	定型	区点			
松浦	あ	い	う	え	お	は	ひ	ふ	へ	ほ
	か	き	く	け	こ	ま	み	む	め	も
かな ひろゆき	さ	し	す	せ	そ	や	ゆ	よ	。、	ー
変換	た	ち	つ	て	と	ら	り	る	れ	ろ
決定	な	に	ぬ	ね	の	わ	を	ん	、	。
戻る	小文字							確定		


◆ 登録確認の画面例

操作ステップ	登録確認	登録の確認
<ul style="list-style-type: none"> <li>回線種別</li> <li>ナンバーディスプレイ</li> <li>電話番号入力</li> <li>名前入力</li> <li>▼ 登録確認</li> </ul>	<p>これでよろしいですか？</p> <p>回線種別 : フレッツ回線</p> <p>ナンバーディスプレイ : 契約している</p> <p>電話番号 : 031234XXXX</p> <p>名前 : 松浦弘幸</p>	<p> ヘルプ</p> <p>※で、最初から登録しなおすことができます</p>
	<p> やり直し</p> <p> 設定 → 決定</p>	

## 6 登録確認

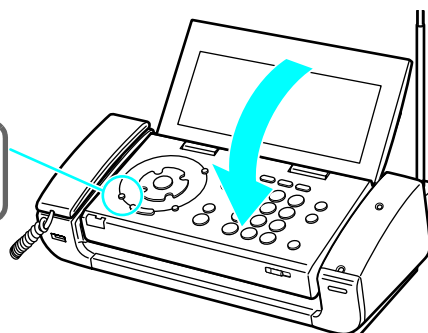
- ① 登録内容を確認し、を押す  
登録し直す場合は、【戻る/インク交換 (2秒)】を押してください。

# 6 プリントヘッドの取り付け

1 ヘッドの取り付けとインクの取り付けの案内画面が表示されるので、確認の上、それぞれ  を押す

2 ○【戻る/インク交換 (2秒)】を2秒間押す  
【戻る/インク交換 (2秒)】を2秒以上押さないとプリントヘッドホルダが中央に出てきません。

【戻る/インク交換 (2秒)】を2秒間押す



3 ナビにしたがってディスプレイを閉める

4 「開く」レバーを右に引きながら操作パネルを開ける

① 操作パネルを止まるまで開ける

受話器は受話器台にセットしたままにしてください

両手で操作パネルのここを持って、静かに持ち上げてください

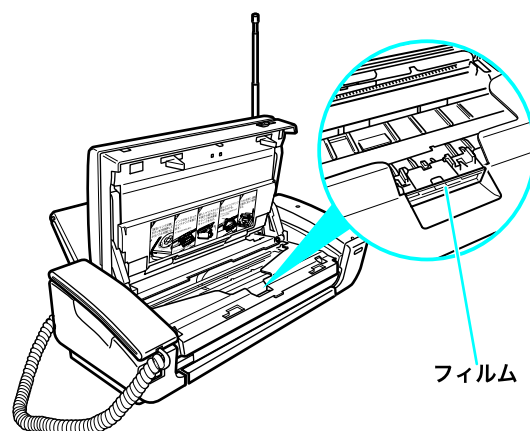
「開く」レバー

プリントヘッドホルダが中央に出てくる

操作パネル裏の案内にしたがってください。

ここに取付けます

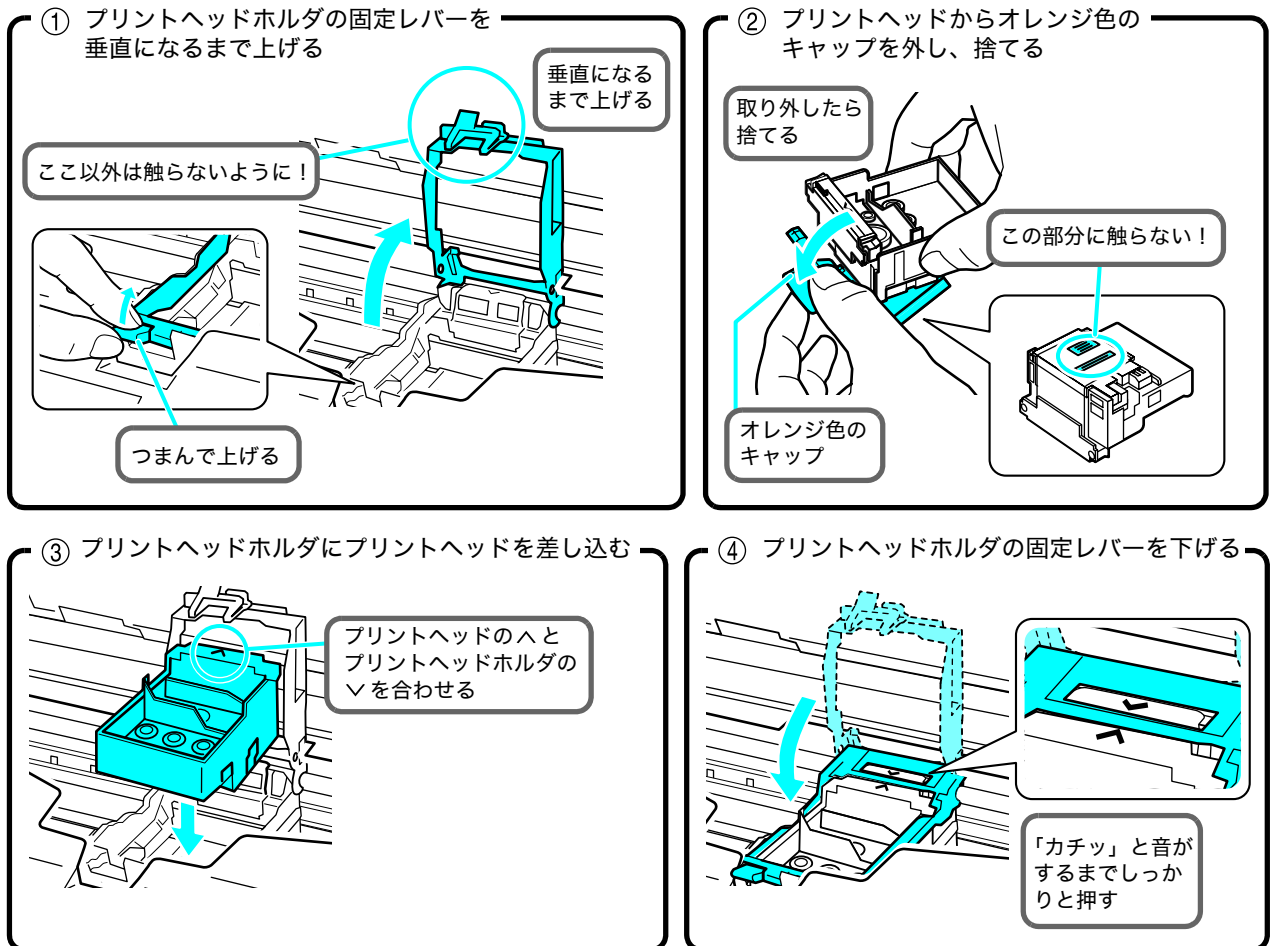
⚠ 注意 ・フィルムには、絶対触れないようにしてください。印字不良や故障の原因となり、印刷できなくなります。



フィルム

## 5 プリントヘッドを取り付ける

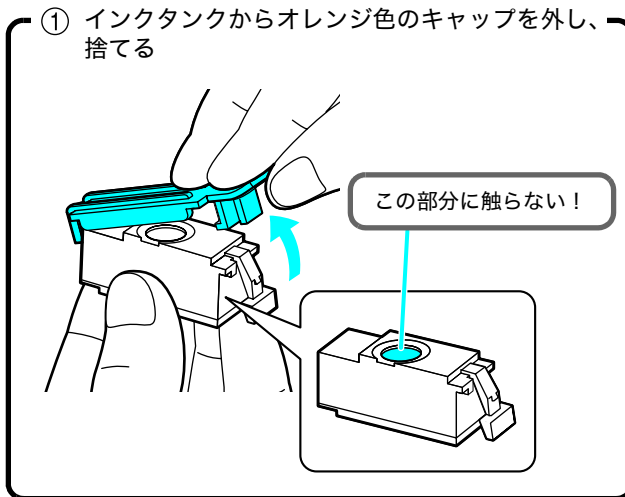
**⚠注意** ・プリントヘッドが入っている袋の内側と保護キャップの内側に、透明または薄い青色のインクが付着している場合がありますが、品質上問題ありません。取り扱いの際は、インクで手などを汚さないようご注意ください。



# 7 インクタンクの取り付け

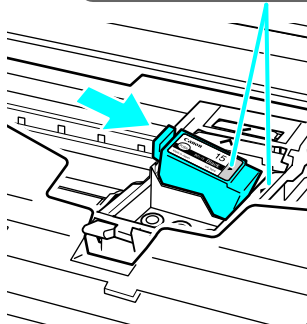
## 1 インクタンクを取り付ける

- ① インクタンクからオレンジ色のキャップを外し、捨てる

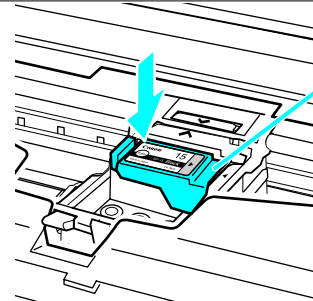


- ② インクタンクを取り付ける

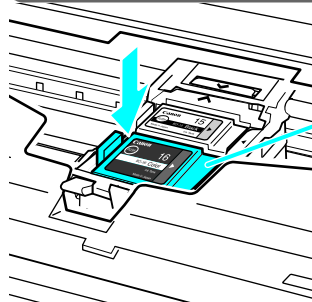
(1) ▶と◀を合わせて、斜めに差し込む



(2) ブラックのインクがカチッというまで (PUSH) をしっかりと押す!



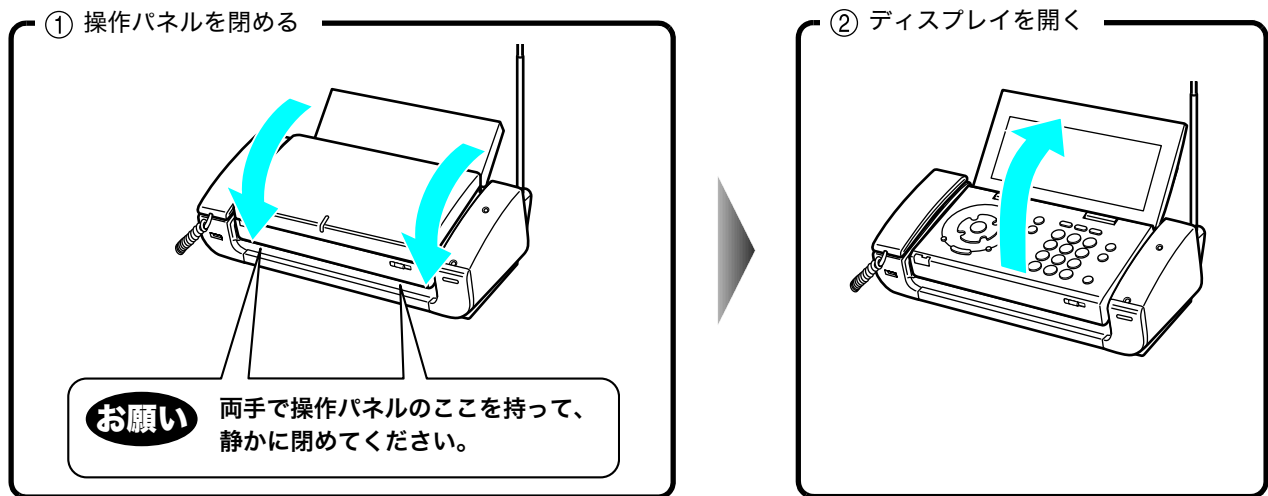
(3) カラーのインクがカチッというまで (PUSH) をしっかりと押す!



カラーは手前側に入れる



## 2 操作パネルを「カチッ」と音がするまで閉め、ディスプレイを開く




## 3 <sup>ストップ</sup> を押す

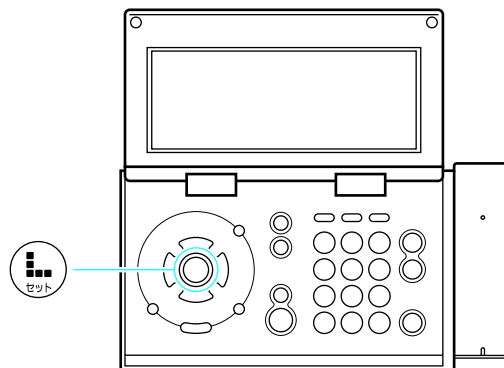
## 4 「ブラックインクタンクを交換しましたか？」と表示されるので、 / で「はい」を選択し、 を押す

## 5 「カラーインクタンクを交換しましたか？」と表示されるので、 / で「はい」を選択し、 を押す


# 8 ナビにしたがって通話をする

1 「この後、117（時報）に電話をして、正常に通話ができることを確認してください」と表示されたら  を押す

117に電話をかける手順については14ページの「11 接続を確認する」で説明します。



**⚠注意** ・117への通話の際の料金はおお客様のご負担になります。

- ・初期設定の操作中に着信があったり、 を押すなどで処理が中断されたりしたときは、表示された画面から操作をやり直してください。
- ・初期設定をやり直す場合は、『ユーザーズガイド』15ページをご覧ください、ナビメニューの「初期設定する」にしたがって操作してください。
- ・日付と時刻を設定し直す場合は、『ユーザーズガイド』24ページをご覧ください、日付時刻設定を行ってください。

# 9 子機を準備する

## 子機を設置する

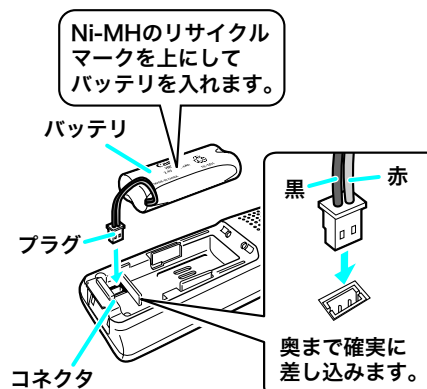
### 1 子機にバッテリーを入れる

付属のニッケル水素バッテリーを子機に入れます。

- 1 バッテリーのプラグをコネクタに差し込む

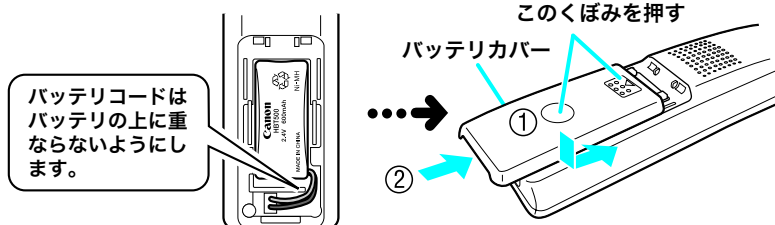
**お願い**

・バッテリーのラベルカバーをはがさない  
てください

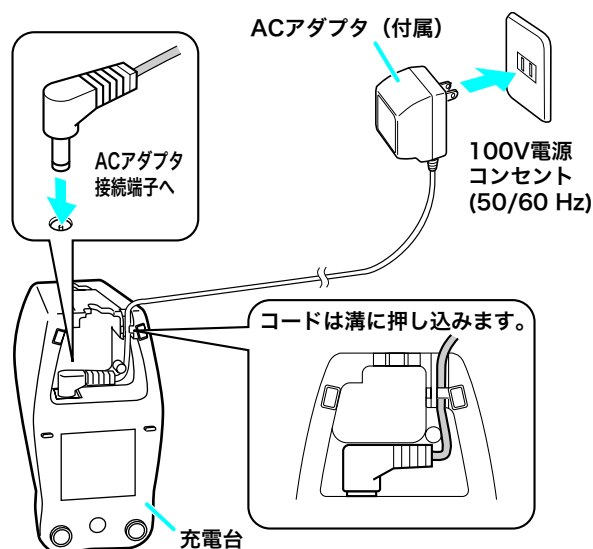


- 2 バッテリーカバーを閉める

くぼみ (①) を押さえながら、②の方向に押ししてください。

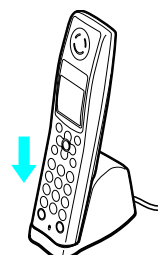


### 2 充電台に AC アダプタを接続する













### 3 子機を充電する

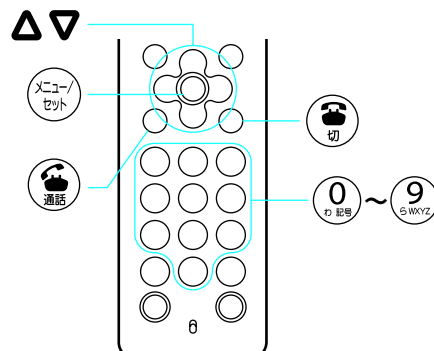
必ず 15 時間以上充電してください。



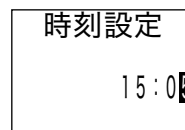
# 子機の時刻を合わせる

**お願い** ・ 30分以上充電してから以下の操作を行ってください。

- 1 充電台から取る
- 2  を押して  ランプを消灯させる
- 3  を押す
- 4  で「初期設定」を選択し、 を押す
- 5  で「時刻設定」を選択し、 を押す
- 6  ~  を押して時刻を入力する
- 7  を押す
- 8 充電台に戻す

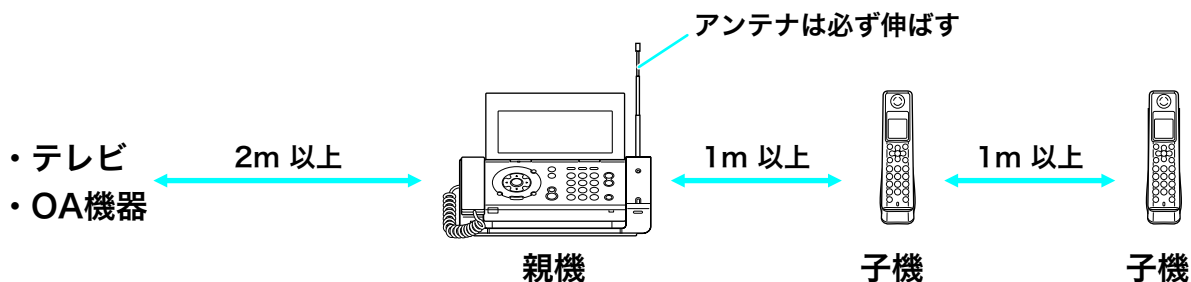


## ◆時刻の入力例



午後3時5分のときは、ダイヤルボタンで「1505」と入力します。


**お願い** ・ 親機および子機は下記の図のように設置して下さい。  
正しく設置しないと雑音が入ったり、呼び出し音が鳴らないなどの原因になります。



# 10 Lモードを使えるようにする

■ NTT が提供する Lモードをご契約になった方は、工事完了通知後、必ず次の操作を行ってください。

1  を押す

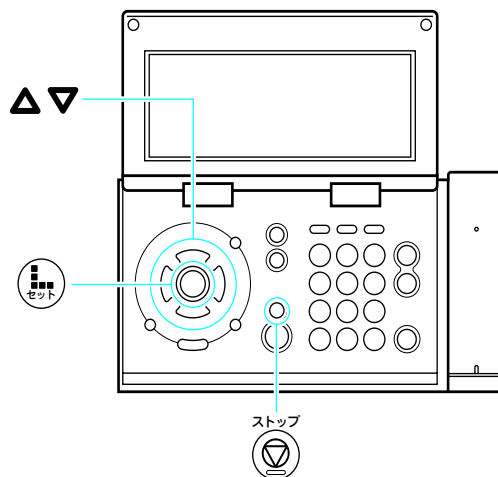
2 「サービス利用時にお客様電話番号を通知しますか？」と表示されますので△/▽で「はい」を選択し、 を押す

「接続中」、「設定中」と表示された後、自動的に設定が完了します。

3  を押す

Lモードの自動設定が完了し、トップメニュー画面が表示されます。

Lモード画面を終了する場合は、 を押します。



■ Lモードをご契約になっていない方は、次の操作でかんたんにお申し込みができます。

1 上記の手順 1～2 を行う

ご案内画面が表示されます。

2 画面の案内にしたがって申し込む

詳しくは、NTT の「Lモードかんたんお申し込みガイド」をご覧ください。

これで準備は完了です。

続けて次ページの接続確認を行ってください。

さらに詳しくは、下記をご覧ください。

『ユーザーズガイド』

- 電話
- ファクス
- Lモード
- 困ったときは
- その他の機能、設定

『ダイレクトプリントガイド』

- メモリーカードから印刷する
- デジタルカメラから印刷する
- 携帯電話から印刷する

# 11 接続を確認する

準備が終わりましたので、ご使用になる前にここで接続を確認しましょう！

## 親機から電話をかけてみる

- 1 受話器を取る
- 2 発信音（ツー音）を確認する  
聞こえなかった場合は、下記を確認してください
  - ・ 電話機コードの接続（本書 P.3）
  - ・ 受話器コードの接続（本書 P.3）
- 3 ①①⑦ をダイヤルする
- 4 時報は正しく聞こえましたか？  
電話がかからなかった場合は、下記を確認してください
  - ・ 電話回線の種別（本書 P.4）

## 子機から電話をかけてみる

**お願い** ・ 子機は必ず 30 分以上充電してから行ってください。

- 1 充電台から子機を取る
- 2 発信音（ツー音）を確認する  
聞こえなかった場合は、下記を確認してください
  - ・ 子機にバッテリーが入っているか（本書 P.11）
  - ・ バッテリーのプラグがコネクタの奥まで確実に入っているか（本書 P.11）
  - ・ 親機のアンテナは伸ばしているか（本書 P.3）
  - ・ 磁気を帯びている場所の近くで使用していないか（本書 P.2）
- 3 ①①⑦ をダイヤルする
- 4 時報は正しく聞こえましたか？  
聞こえなかった場合は、下記を確認してください
  - ・ 電話台から子機を取り、【保留 / 内線】 + 【0】 で親機につながるか  
（またはオフフック状態から【通話】 + 【保留 / 内線】 + 【0】 で親機につながるか）
  - ・ 正しく設置されているか（本書 P.12）

**△注意** ・ 117 への通話の際の料金はおお客様のご負担になります。

# 12 カラーコピーを試みる

## 記録用紙をセットする

記録用紙は印刷する際にセットしてください。

長期間印刷をしないときは、記録用紙をセットしたままにせず、用紙トレイふたを閉じておくことをおすすめします。

**1** 用紙カバーを開く

**2** 記録用紙をよくさばいてそろえる

A4 普通紙は 30 枚まで、L 判、はがきなどは 10 枚までセットできます（シール紙は 1 枚）。

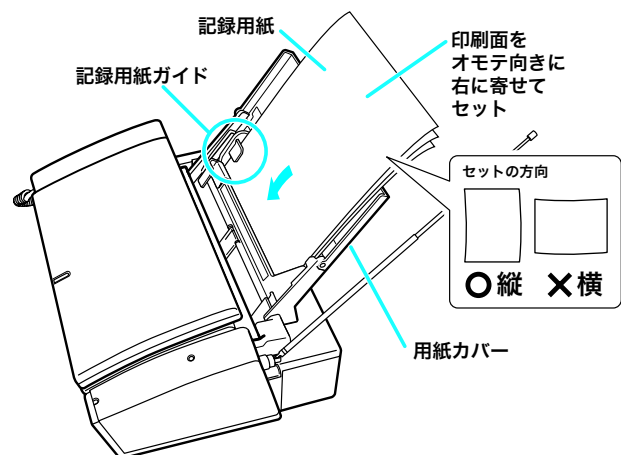
**3** 記録用紙トレイに記録用紙をセットし、記録用紙の大きさに合わせて記録用紙ガイドを調節する

印刷面をオモテ向きにしてセットしてください。



**メモ**・使用できる記録用紙の種類や枚数については、『ユーザーズガイド』（18 ページ）、『ダイレクトプリントガイド』（9 ページ）をご覧ください。

原稿のセットのしかたは、用紙カバーに書かれている説明を参考にしてください。



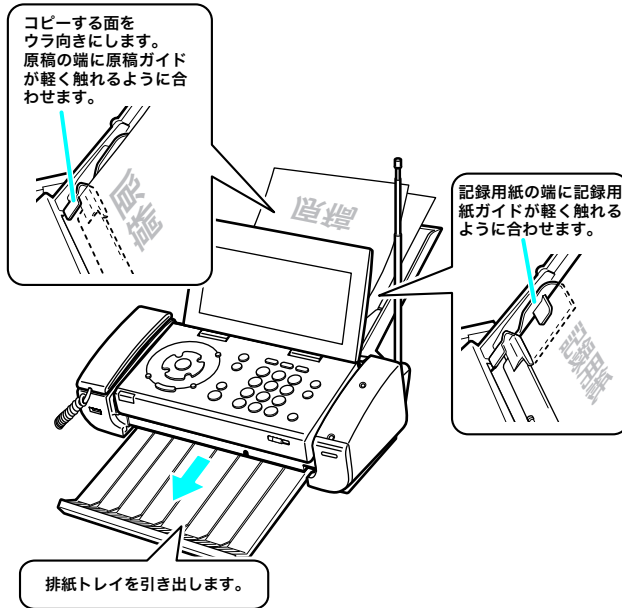
# コピーを試みる

## 1 原稿を用意する

## 2 原稿トレイに原稿をウラ向きにセットする

原稿の先端からセットしてください。

## 3 原稿ガイドを合わせる



## 4 排紙トレイを用紙に合わせて引き出す

## 5 $\Delta$ / $\nabla$ で「カラーコピー」を選択し、を押す

## 6 設定を確認する

詳しくは『ユーザーズガイド』(60 ページ)をご覧ください。

## 7 を押し、カラーコピーを開始する

## カラーコピーはできましたか？

うまくいかなかった場合は、『ユーザーズガイド』「親機のトラブル」(113 ページ)、「コピー」(60 ページ)をご覧ください。



# 13 機能いろいろ

本機は、この『かんたん取付ガイド』だけではご紹介しきれないたくさんの機能を備えています。『ユーザーズガイド』、『ダイレクトプリントガイド』をあわせてお読みになり、多種多様な機能をご活用ください。

## 親機の機能

機能名称	概要	『ユーザーズガイド』
待機画面選択	待機画面の背景画像を本機内蔵の写真や、メモリーカード内の写真、またはLモードからダウンロードした写真から選択して変更する	P.96
コントラスト設定	ディスプレイのコントラストを調節する	P.97
応答メッセージ録音	留守モード時の応答メッセージを録音する	P.48
おやすみタイマー設定	毎日決まった時間帯におやすみモードがセットされるように設定する	P.47
留守録転送	留守番電話の新しい用件を、他の電話に転送するように設定する	P.50
リモート暗証番号	外出先からリモート操作をするための暗証番号を変更する	P.50
留守録保存	再生済みの用件をメモリに保存するかどうかを設定する	P.52
トールセーバー	外出先から留守モードセット中の本機に電話をかけたときに、つながるまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかる機能を設定／解除する	P.51
ワンタッチ	よくかける電話番号を登録し、ワンタッチボタンを押すだけでかけられるように設定する 原稿がセットされている状態でワンタッチボタンを押すだけで、ファクス送信ができる（通話のときは原稿がセットされていないことを確認してください）	P.32
キータッチ確定時間	ボタンを押してから動作が始まるまでの時間を設定する	P.98
タッチパネル確定時間	項目にタッチしてから項目の選択が確定されるまでの時間の長さを設定する	P.98
キーロックタイマー	キーロックを設定してから解除されるまでの時間を設定する	P.98
音声読上げ辞書	電話がかかってきたときに、電話帳の登録名や電話番号の代わりにニックネームなどが読み上げられるようにする（ナンバー・ディスプレイをご利用の場合のみ有効）	P.98
あなたの名前と TEL	ファクス送信時に相手側の記録用紙に印刷されるこちらの名前と電話番号を登録する	P.32
日付時刻設定	親機のディスプレイに表示される日付と時刻を合わせる	P.24
回線種別	電話回線の種類をご契約の回線種別に手動で設定する	P.15
ナンバー・ディスプレイ	電話をかけてきた相手の電話番号がディスプレイに表示される機能を設定／解除する（NTT とのご契約が必要です）	P.62 ~ 66

機能名称	概要	『ユーザーズガイド』
Lモード通信速度	Lモードゲートウェイに接続するときの通信速度を設定する	P.92
回線検出	ファクス送信するときや、Lモードに接続するときダイヤルトーン検出を行う	P.54
固定発携帯着機能	携帯電話に電話をかけるときに、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスを利用するための設定を行う	P.42
通信結果リスト	ファクスの送受信の結果の一覧を印刷する	P.103
電話帳リスト	親機に登録されている電話帳の一覧を印刷する	P.103
機能設定リスト	親機の登録・設定状態の一覧を印刷する	P.103
らくらくFAX	電話に出たとき、相手がファクスであれば自動的に受信する機能を設定/解除する	P.59
FAX受信動作	ファクスの受信モードを設定する	P.57～58
FAX受信同時プリント	記録用紙がセットされていれば、ファクスを受信と同時に印刷する機能を設定/解除する	P.58
メール通知音	新着メールを受信したとき、メール通知音を鳴らすかどうかを設定する	P.87
メール受信動作	新着メールがLモードゲートウェイに到着したときに、自動的にメール本文を受信するかどうかを設定する	P.86
優先呼出	特定の子機や親機の着信音を約20秒、先に鳴らすかどうかを設定する	P.41
電話帳着メロ呼出	電話帳に登録した相手から電話がかかってきたときに、通常とは異なった着信音を鳴らす	P.63
着信拒否設定	非通知や特定の相手からの電話を受けないように設定する	P.64～65
着メロ選択	着メロを設定する	P.26
キータッチ音量	ボタンを押したときの「ピッ」という音の大きさを設定する	P.97
子機受話音量	子機を受話音量を設定する	P.25
子機送話音量	子機の送話音量を設定する	P.25
着信相手読上げ	電話をかけてきた相手の電話番号（または名前）の読み上げを行うかどうかを設定する	P.98
ノズルチェック	プリンタのノズルチェックパターンを印刷する	P.108
ヘッドクリーニング	プリンタのヘッドをクリーニングする	P.108
ヘッドリフレッシュ	プリンタのヘッドを強力にクリーニングする	P.108
ヘッド位置調整	プリンタのヘッド位置を調整する	P.109
インクふき取りクリーニング	プリンタ内部に付着したインクをふき取る	P.106

## 子機の機能

機能名称	概要	『ユーザーズガイド』
留守セット／留守解除	子機で留守モードセット／解除する	P.46
用件再生	子機で留守番電話の用件を再生する	P.46
着信音選択	着信音を設定する	P.26
着信音量	着信音量を調節する	P.25
鳴り分け	かかってきた電話によって違った着信音を鳴らす	P.63～64
モーニングコール	子機を目覚まし時計として使う	P.100
キッチンタイマ	子機をタイマとして使う	P.101
キータッチトーン	ボタンを押したときに「ピッ」という音を鳴らすかどうかを設定する	P.100
クイック通話	子機を充電台から取るだけで外線につながるようにするかどうかを設定する	P.41
液晶コントラスト	ディスプレイのコントラストを調節する	P.100
使用者表示	子機のディスプレイに、使う人の名前を表示させる	P.102
時刻設定	子機のディスプレイに、表示される時刻を合わせる	P.24
初期化	子機の設定・登録内容をお買い上げ時の設定に戻す	P.103

## プリント機能

機能名称	概要	『ダイレクトプリントガイド』
メモリーカードから印刷	メモリーカードに保存されている写真を印刷する	P.14～24
いろいろな画像表示	メモリーカードの写真を写真ごとに拡大表示、回転、情報表示、スライドショーを行う	P.19
写真 L メールを送る	メモリーカード内の写真を1枚選び、「写真メール」機能を使用し写真を送信する	P.20
日付指定	指定した日付の写真のみを表示する	P.21
はがき印刷	お気に入りの写真をいろいろなレイアウトで、はがきに印刷する	P.22
シール紙印刷	お気に入りの写真をいろいろなレイアウトで、シール紙に印刷する	P.22～23
すべて印刷	メモリーカードに保存されている写真をすべて印刷する	P.23
一覧印刷	メモリーカードに保存されているすべての写真の一覧を印刷する	P.24
DPOF 印刷	デジタルカメラで DPOF (Digital Print Order Format) の設定した内容にしたがった印刷をする	P.24
PictBridge対応デジタルカメラから印刷	PictBridge 対応デジタルカメラから印刷する	P.26
Bubble Jet Direct 対応デジタルカメラから印刷	Bubble Jet Direct 対応デジタルカメラから印刷する	P.28
携帯電話から赤外線通信で印刷	携帯電話の写真を赤外線通信で印刷する	P.30～31

